



【先週 2月9日～2月15日の外食の出来事】

■「いきなり！ステーキ」最終赤字 27 億円 19 年 12 月期

2019年12月期の連結決算は、最終損益が27億円の赤字だった。主力のステーキ店「いきなり！ステーキ」は既存店の客数が減少している。収益回復が見込めない店舗などで27億円の減損損失を計上した。

■木曽路、第3四半期(2019年4月～12月)の業績 増収減益

2020年3月期 第3四半期の業績は売上高329億2500万円(対前年同期比1.0%増)、営業利益8億6900万円(同25.5%減)、経常利益9億1000万円(同20.5%減)、四半期純利益4億7100万円(同37.4%減)であった。

■サガミホールディングス、第3四半期(2019年4月～12月)の連結業績 増収減益

2020年3月期 第3四半期の連結業績は売上高202億8400万円(対前年同期比1.2%増)、営業利益2億1800万円(同59.3%減)、経常利益2億6600万円(同54.3%減)、四半期純利益1億600万円(同64.9%減)であった。

■スシローグローバルHD、第1四半期(2019年10月～12月)の連結業績 増収増益

2020年9月期 第1四半期の連結業績は売上収益557億3800万円(対前年比14.8%増)、税引前利益46億9300万円(同16.5%増)、四半期利益30億3100万円(同19.9%増)と増収増益を確保した。

■ジョイフル、上半期(2019年7月～12月)の連結業績 減収減益

2020年6月期 第2四半期の連結業績は売上高363億1100万円(前年同期比2.6%減)、営業利益4億9400万円(同52.8%減)、経常利益4億9900万円(同51.1%減)、四半期純利益1億8300万円(－)であった。

■すかいらーくの前期、純利益 17%減 禁煙化で客数減

2019年12月期の連結決算は、純利益が前期比17%減の94億円。店舗の全面禁煙化や19年10月の消費増税の影響で主力のファミリーレストラン「ガスト」などで既存店の客数が減少。人件費の単価上昇を補えなかった。

■ロイヤルHD、純利益 22%減、今期 新型肺炎、ホテル事業に響く

2020年12月期の連結純利益が前期比22%減の15億円になりそうだと発表した。減益は3期連続。新型肺炎の感染拡大でインバウンドの影響が大きいホテル事業などで収益が減少する。売上高は1%減の1390億円を見込む。

■ひらまつの20年3月期、一転最終赤字に 無配も

2020年3月期の連結最終損益が15億円の赤字(前期は7500万円の黒字)になりそうだと発表した。従来予想は6億2100万円の黒字だった。不採算店舗の減損損失が膨らんだ。年間配当もゼロ(前期実績は3円)とする。

■マクドナルド、今期 9 年ぶり営業最高益

2020年12月期の営業利益が前期比4%増の290億円になりそうだ。11年12月期以来、9年ぶりの営業最高益を見込む。スマートフォンによる事前注文で商品販売の回転率を高めるなどして、店舗の収益力を引き上げていく。